

花火を作る人、玉皮を作る人、大会を作る人。
皆の力が集まって、花火大会を支えていました。

夜空を照らす点滅花火

色の数、明るさなど、あらゆる点で世界トップレベルの蒲郡の点滅花火。キラキラと瞬いたあと少し遅れてバラバラッと破裂音が聞こえてきます。まるでカメラのフラッシュと拍手の音を組み合わせたような華やかさ。

例年通りではない花火大会

「協賛者さんのプロポーズのメッセージが大会中止で流せなかったのが悔しいですね。」と話すのは、観光まちづくり課の朝倉主事。花火大会の協賛者は金額に応じて大会中にメッセージをアナウンスできる。いつもは企業PRや還暦祝いのメッセージが並び中に、今までに見たことのないプロポーズのメッセージもあったという。しかし、新型コロナウイルスの影響で大会は中止、幻のメッセージとなってしまった。

今年も花火の協賛金を集めるため、3月末から多くの企業・個人宅を回った。決して景気の良くない状況にも関わらず、前向きな言葉をかけてくれる人が多く、花火への期待を肌で感じる。一方、2年続けて大会を開催できなかったことで、新人職員は経験を積めていない。また、日々更新される感染症対策の対応で、事務量は5割増しになった。3年ぶりの花火大会には、例年通りが通用しないのだ。プライベートでも近隣の花火大会を見に行くが、気が付けば運営側の工夫をチェックして

いるという。三尺玉が上がる県内唯一の大会には18万人の観覧者が見込まれる。「今年こそ！って気合が入りますよ！」という言葉には、開催への真つすぐな意気込みが感じられた。



蒲郡まつり

ときめきサタデー

よさこいや大道芸、e-スポーツ大会やミュージカルなど盛りだくさんのイベントで盛り上げます！

- とき 7月30日(土) 午後2時30分～8時30分
- ところ みなとオアシスがまごおり、竹島ふ頭、市民会館ほか

納涼花火大会

3発の正三尺玉、水上スターメイン、特大スターメインなど約5,000発の花火が3年ぶりに夏の夜空を照らします。

- とき 7月31日(日) 午後7時30分～9時
- ところ 竹島ふ頭



がまごおりじなる募集中！

市民にとっての当たり前が、本当は魅力的なことも。そんな蒲郡ならではのを見つけ、作り、発信する新プロジェクトが「がまごおりじなる」です。あなたの見つけたがまごおりじなる、教えてください。

